

オリジナルの 「マーク」をつくる

みなさんは、速記を見たことはあるでしょうか？

よく国会中継で映るのですが、議会の進行をその場で記録している人たちのことです。話している側からどんどん書いているのが見えますよね。

人の話を聞きながらメモを取るのでさえ難しいのに、あんなに饒舌な国会議員が話すスピードに合わせて、あの難しい言葉をすべて記録できるのだからすごい能力です。

この人たちは、いったいどんな書き方をしているのだろうと疑問に思ったことがあります。

速記というのは専門の職業で、文字どおり速く正確に書き取ることが重要です。そのため、文字も線のように簡略化された独特なものを使います。

一度、なにかの番組で速記が取り上げられていたことがあって、その原稿を見たのですが、私にはただの線が並んでいるようにしか見えませんでした。

通常、私たちが話す言葉は1分あたりおよそ300字程度、書くのはもっと遅いのですが、速記では暗書という文字を見ないで書く方法では1分あたり1000文字だそうなので、スピード感がわかりいただけだと思います。

さて、なぜ速記を取り上げたかという点、**手帳も書き込むことに時間をかける必要はない**からです。

手帳は日記ではなく、生産性を上げるためのツールですし、自分がわかるように書ければ十分。人前で開いたときにも、中身が丸見えにならないほうがむしろ好都合ですし、一字一句、丁寧に書く必要ありません。